

ゲラニルニリン酸ジホスファターゼ

Cat. No. EXWM-3762

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 Ocimum basilicum (バジル) および Cinnamomum tenuipile (樟脳の木) から分離されました。Mg²⁺またはMn²⁺が必要です。[18O]H₂Oの存在下で生成されると、ゲラニオールがラベル付けされます。したがって、メカニズムにはゲラニルカチオンが関与しています。ネリルニリン酸はより早く加水分解されます。EC 3.1.7.3 モノテルペニルニリン酸加水分解酵素と同じである可能性があります。

別名 ゲラニオールシンターゼ; ゲラニルピロリン酸ピロリン酸加水分解酵素; GES; CtGES

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.1.7.11

反応 ゲラニルニリン酸 + H₂O = ゲラニオール + ニリン酸

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。